

令和6年度 第2回国立市文化財保護審議会 議事録(要旨)

1. 日 時 令和6年7月16日(火) 午後3時20分から
2. 会 場 くにたち市民総合体育館 第一、第二会議室
3. 出席者 白井委員、佐伯委員 杉田委員、馬場委員、長田委員
[事務局] 井田課長、大西係長、萩原職員、竹尾職員、由良職員

4. 内容

【委嘱状交付】

雨宮教育長より、各委員に委嘱状が手渡された。

【事務局挨拶】

雨宮教育長より挨拶があった。

【会長・副会長の選任】

会長は白井委員、副会長は佐伯委員を選任した。

【議題】

(1) 前回審議会議事録について

前回審議会議事録の説明をし、確認された。

【報告事項】

(1) 令和5年度文化財事業報告

事務局より資料に沿って説明が行われた。

(2) 令和6年度文化財事業計画

事務局より資料に沿って説明が行われた。委員からは旧本田家住宅関係の資料データ整理・データベース化の予算の内容について質問があり、郷土文化館への一部データ整理委託費、データベース化のシステム契約委託費(導入の初期費用、月々の利用料)であることを説明した。市としては、いずれ、そのデータにアクセスすれば、例えば、資料については、1冊すべて読めるようになることを目標としたいと考えていると伝えた。

(3) その他

「旧国立駅舎内の木製改札の取り扱い」について意見交換を行った。

6月に視察した、旧中本家、臼井家住宅(芸術資源館)が市登録有形文化財登録をとても楽しみにされているので審議を是非行ってほしいと委員からの発言があった。

○次回の文化財保護審議会日程については、後日日程調整することとした。